



CHUBU UNIVERSITY

いつもの大学生活をのぞいてみよう！

幼児教育学科 授業見学会

11/2026
あいち
ウィーク

24(火)・27(金)

AM 11:30~12:30

PM 13:30~14:30

場 所

中部大学

70号館エントランスホール

事前予約制

締切：11月12日木

各回先着 20名

対象：高校1~3年生



11月24日(火) 午前・午後

【午前】

「乳児保育演習」2年生科目

「障害児保育A」2年生科目

【午後】

「保育の心理学」1年生科目

「保育内容指導(人間関係)」2年生科目

「保育総合活動(音・身・造)」3年生科目

11月27日(金) 午後のみ

「幼児造形」1年生科目

「健康と体育」1年生科目

「保育内容指導(音楽表現)」2年生科目

● 各日 見学会終了後(希望者対象)

学科教員や在学生への質問タイム

○ キャンパス内の学食・カフェご利用可

※ ご飲食は各自ご負担となります

お申し込みはこちらのQRコードから

ご同伴者の有無もご入力ください。午前・午後通しでも参加できます。



お申し込みのご変更等はメールまたはお電話にてご連絡ください。
当日、集合時間に間に合わない場合はお電話にてご連絡ください。

お問い合わせ先

中部大学 現代教育学部事務室

電 話：0568-51-4690 (平日 9:00 ~ 17:00)

E-mail：info-educa@fsc.chubu.ac.jp

**乳児保育演習（2年生）**

0～2歳児の発育発達を踏まえた保育のあり方や保育者の役割について学ぶ科目です。調乳方法や離乳食の進め方など、演習も交えて学習していきます。

**障害児保育 A（2年生）**

保育場面における障害児保育の意義と基本的な考え方を理解する科目です。当日は、知的障害のある子どもとのかかわりについて、学んでいます。

24 日（火）午後の部

保育の心理学（1年生）

保育に必要な心理学の基礎を学び、子どもの発達を理解する力を身につけます。発達に合わせた支援や保育環境の大切さを学びます。

保育内容指導（人間関係）（2年生）

園の生活の中で、「人と人との関係」から学ぶ幼児の姿と、保育実践とを関連させて、幼児の育ちへの理解を深める科目です。

**保育総合活動（音・身・造）（3年生）**

子どもの表現活動は、いくつかの要素が合わさったものです。週に180分間通しの授業で、音楽・造形・身体素材から統合する表現活動を行い、グループで総合的な作品を創ります。

27 日（金）午後の部

**幼児造形（1年生）**

『はらぺこあおむし』の作者であるエリック・カールの技法にならい、創作絵本をつくります。第2回にあたる当日は、絵柄の材料となる紙を様々な道具を使って作製します。

健康と体育（1年生）

ボールやロープなどの用具を使った協応運動、踊り、ゲーム遊びなどの集団運動、マット運動遊び、伝承遊びなどについて学びます。当日は、日本の古くからある踊り「民舞」について取り組んでいます。

保育内容指導（音楽表現）（2年生）

「音楽と動き」をテーマとして、身体を使った音楽表現を体験します。曲の特徴に関連させて、重さの異なるボールやスカーフを使った表現活動を、構想できるように学んでいます。



施設見学（両日とも）

模擬保育室（展示）

保育現場の実践や環境構成の理論を参考につくった、子ども主体の保育環境を具体的に学ぶ教室です。学内保育所の園児さんが遊びに来て、学生と一緒に過ごす日もあります。産学連携で開発した遊具にも触れられます。

